

コートジボワール共和国：Amede Koffi Kouakou 氏が大臣に任命される。



FISUEL 理事の Amedee Koffi Kouakou 氏が、2017年1月11日にコートジボワール新政府の経済インフラ大臣に任命されました。

コートジボワール大統領府の新事務総長 Patrick Achi 氏が、この任命を発表しました。

会長、理事会及び FISUEL の全メンバーは、同氏に祝意を表するとともに、この新たな職務でのご活躍をお祈りします。



新会員紹介—Schneider Electric

Life Is On



Schneider Electric 社は、エネルギー管理とオートメーションにおける世界的リーダーです。同グループの160,000名の従業員は、100を超える国々の顧客にサービスを提供しており、安全で信頼性が高く、効率的かつ

サステナブルな方法でエネルギーとプロセスの管理を支援しています。スイッチのような単純なものから非常に複雑なオペレーティングシステムまで、同社のテクノロジー、ソフトウェアおよびサービスによって、顧客の業務の管理とオートメーションを最適化しています。

Schneider Electric 社は、物と人の安全の確保を目的とした進行中の研究に参加しており、より革新的なソリューションを提供しています。2014年のフランス市場への D'Clic Arc の上市は、この方針を裏付けるものです。D'Clic Arc は初のスマート回路遮断器であり、発火の原因となるアークの発生を検知し、最初の火花が発生する前に関連回路を自動的に遮断することにより、家庭における火災リスクに対する保護を強化します。

また、Schneider Electric 社は、Gimelec 及び IGNES（フランスのデジタル・エネルギー・セキュリティ業界連合会）に積極的に関与し、基準の策定や電気保安の確保のためのガイドラインの採択を促進しています。

Schneider Electric 社は、主要企業として、そして電気業界における定評あるエキスパートとして、同分野のプロフェッショナルの支援を行うとともに、絶えず変化する基準を理解するためのリソースを提供するために、これらの基準の実施に重点を置いた訓練コースを実施しています。



セネガル：2018年までに太陽光発電で120 MWを生産するプロジェクト



2016年10月に、Macky Sall 大統領によってボクル（Bokhol）の太陽光発電施設の落成式が行われました。2014年にセネガル新興計画（PSE）に基づいて経済社会開発戦略が開始されましたが、ボクルの発電施設によるエネルギーは、エネルギーミックスによる SENELEC の生産供給能力の強化という、成長開発の主な柱の1つとなっています。

目標は、電力の増大、コストの削減、停電時間の短縮です。

6ヶ月で建設されたボクルの太陽光発電施設は、20 MW の発電能力を有しており、官民投資が結実した施設です。

同施設のおかげで16万を超える人々が電気を利用できるようになります。

さらにマリクンダ（Malicounda）にある20 MWの太陽光発電施設がこれを補完し、約9,000世帯へ電力を供給する予定です。

サンティウ・メケ（Santhiou Makhé）、メリナ・ダカール（Mérina Dakhar）、カオーヌ（Kahone）、ディアッセ（Dias）において同様の発電能力を有する他の太陽光プロジェクトが進行中であり、タイバ・ディーエイ（Taïba Ndiaye）では風力プロジェクトが進行中です。



フランス：光起電性道路



世界初の光起電性道路が、2016年10月にフランスで導入されました。この道路は、タイル形状の光電池が道路や駐車場に接着されたものです。

光起電性道路1 kmは、住民5,000人の街の公共照明に匹敵する電力を生産するとされています。

この舗装で道路の2.5%を舗装した場合、フランスのエネルギー需要量の10%を確保できることとなります。

フランスでは他に4ヶ所の駐車場あるいは公共施設前で実験が行われています。

オランダでは、2年前から自転車レーンでの利用が行われており、他の国々でも同様の多くの試みが開始されています。

生産された電力は、公共照明、電気自動車への電力供給、バス待合所の電光掲示板、信号、あるいは人口が少ない地域における住宅内需要など、多くのことに利用されます。



ONSE : フランス国立電気保安監視委員会



添付の ONSE のパンフレットをご覧ください。同パンフレットは、5 年間の平均データを転記したものであり、同組織のメンバー全員に提供されるものです。このパンフレットには信頼性が高く、長期的なデータが記載されています。約 70 名の専門家の 4 年間の作業の成果であり、200 件を超す調査に基づいています。

データは、住宅火災、電気損傷及び事故に関連するものです。2016 年 12 月号のニュースレターで、感電件数の減少と規制との関連について取り上げました。2017 年 5 月にインドネシアで開催される次回の Fisuel 年次大会 (GAM) では、このフランスモデルについての発表が行われる予定です。

各国がこのモデルを取り入れた場合、データの比較が可能になり、結果として電気保安の確保につながる地域戦略へと応用できるものと思われます。

インドネシアでは、「統計」に関する非常に集中的なセッションを行う機会があります。「統計」というテーマは、2017 年の FISUEL の主な戦略的方針の一つです。

より詳細かつ最新情報を掲載した新しい「世界電気保安バロメーター」(Worldwide Safety Barometer) ウェブサイトが発表される予定です。これは、全世界レベルでその充実度と重要性を知ってもらうことを目的としています。これと併せて、フランスの ONSE モデル、ならびに世界中の様々な地域に関するその他のプレゼンテーションも掲載されます。これらは、住宅火災や電気関連事故の状況に関するものですが、現地の規制についても取り上げています。

→ 本件に関する提案は、fisuel@fisuel.org 又は patrick.aubelis@fisuel.org 宛にご送付ください。



IEC : 国際電気標準会議

IEC 60364-6 : 低圧電気設備—第 6 部 検証 第 2 版 2016 年 4 月



IEC 60364 の第 6 部は、電気設備の最初の検証及び定期検証に関する要求事項を規定するものです。

第 6.4 条は、IEC 60364 の他の部の要求事項に適合しているかどうかを実務上可能な限り判定するための、検査及び試験による電気設備の最初の検証に関する要求事項と、最初の検証結果の報告に関する要求事項を規定するものです。

最初の検証は、新設設備の完成又は既存設備の増設もしくは改修工事の完成時に実施します。

第 6.5 条は、設備及びその構成機器のすべてが良好な使用状態にあるかどうかを実務上可能な限り判定するための、電気設備の定期検証に関する要求事項と、定期検証の結果の報告に関する要求事項を規定するものです。



日本のコンサルタントがフランスを視察



デロイト トーマツ コンサルティング合同会社は日本を拠点とするエネルギーコンサルティング会社です。同社は 2016 年 11 月に、経済産業省 (METI) から、日本における電気保安活動の長期的な確保方法についての調査を委託されました。

電気保安に関するフランスの規制と、訓練およびプロセスの観点から見た設備施工者の資格認定に関する調査を目的に今回の視察は行われました。

Fisuel の後援により、12 月 5 日に日本からの代表者がフランスを訪れ、Promotelec Association、CONSUEL (電力需要家安全全国委員会) 及び ENEDIS と面談しました。

この面談は、2015 年のフランスにおける住宅ストック状況、新築住宅と築 15 年を超える既存住宅の電気設備に関する規制、電気診断、及び ONSE (国立電気保安監視委員会) の活動成果について示す機会となりました。



2017 年度 FISUEL 年次大会をインドネシアで開催します (主催 : Konsuil 及び Alperklinas)

会期	  Konsuil (電気配線安全国家委員会) 及び Alperklinas (連合電力需要家保護局) の主催により、2017 年度年次大会 (GAM) をインドネシアで開催します。会期は 2017 年 5 月 8~12 日の予定です。 会期中の行事として、3 地域ワーキンググループ (欧州、アフリカ、アジア太平洋)、理事会、総会、シンポジウム、視察を実施します。
行事日程	理事会 : 初日 5月8日 (月) 3 地域ワーキンググループ会議 : 2日目 5月9日 (火) 午前 総会 : 2日目 5月9日 (火) 午後 シンポジウム : 3・4日目 5月10日 (水)・11日 (木) 技術視察 : 5日目 5月12日 (金)
FISUEL の主な議題	セーブ・ザ・デート - すべての人々が安全に電気を利用できる社会づくり : 住宅、第三次産業等 - 世界各地の統計 (電気に起因する火災と事故) - 不正製品対策 (偽造品・危険製品) - 広報活動とその実績 (安全性、設備工事業者資格認定等) - スラム街の安全電化
スポンサー・講演者募集	- 上記の議題にご賛同いただけるスポンサーの方、又は上記の議題に関連する内容の講演をしていただける方は、Mulianto Gultom (muliantogultom@yahoo.co.id) 及び Patrick Aubelis (patrick.aubelis@fisuel.org) までお知らせください。
参加申込	- 参加登録・申込手続用の書類一式を現在作成中です。



FISUEL ニュースレターの読者に紹介したいトピックをお持ちの場合、写真入りのページを E メールアドレス fisuel@fisuel.com 宛に送付してください。

本ニュースレターはウェブサイトでもご覧いただけます : www.Fisuel.org.

